

# TA120

TA120は、横河電機の商標です。

| 品番             | GP・IBボード  | 価 格                          | 動作環境        |
|----------------|-----------|------------------------------|-------------|
| W32・TA120・R    | ラトックシステム社 | 60,000 円<br>(消費税は含まれておりません。) | Win98SE/Me  |
| W32・TA120・C    | コンテック社    |                              | Win 2000/XP |
| W32・TA120・N    | NI社       |                              | Excel2000   |
| ■使用できる機種 TA120 |           |                              |             |
| Excel2002/2003 |           |                              |             |

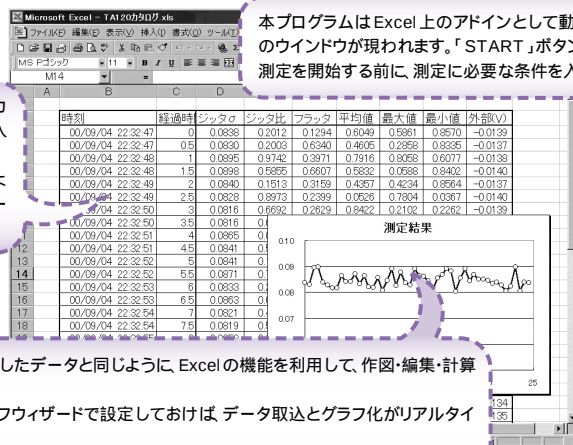
## 機 能

- 指定された時間間隔で、指定された個数の測定値を、直接 Excel 上に取り込みます。  
取り込むことができる最大データ数は 65,000 個です。測定器の設定は全てパソコンが自動的にを行います。また、測定条件はファイルとして保存し、いつでも読み出すことができます。  
測定できる項目は、下記の 12 項目です。  
ジッタσ、ジッタ比、フラッタ、平均値、最大値、最小値、周期、位相差、P・P、MELE、サンプル数、Effect Length Error
- シングル測定が可能ですから、製品検査に使用できます。  
検査対象となる製品を取換えながら準じ測定ができますから、製品検査に活用できます。
- 他の測定器と同時測定が可能です。  
マルチメータなど、他の測定器のデータを同時に Excel に取り込むことができます。



## 概 要

測定値は、Excel シートの現在のカーソル位置を先頭に下方向に入力されます。(右図参)  
カーソル位置を移動することにより、シート上の自由な位置にデータを取込むことができます。



本プログラムは Excel 上のアドインとして動作します。起動すると、Excel シート上に、このウィンドウが現われます。「START」ボタンで、測定を開始します。  
測定を開始する前に、測定に必要な条件を入力しておいてください。

Excel シートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excel の機能を利用して、作図・編集・計算等を行なうことができます。  
また、事前にデータが取込まれる領域を Excel のグラフウィザードで設定しておけば、データ取込とグラフ化がリアルタイムに行なえます。  
本アドインに自動グラフ作図機能はありませんので、Excel のグラフウィザードを使用して作図してください。

## 操作説明

測定を開始します。  
測定モードが「シングル」の時は「設定」ボタンを押すと「START」が可能になります。

データ信号の極性を選択します。  
「DtoC」測定の場合、データ信号とクロック信号の位相差調整を行います。また、「3T」測定の場合、N 値の入力を行います。

測定ファンクションを「3T」、「DtoC」から選択します。  
このテキストボックスをダブルクリックすると、クロック遅延の場合、10 ステップで値が増加、N 値の場合、1 ステップで値が増加します。

「DtoC」測定の場合のクロック信号の極性を選択します。  
または、PLL 回路の ON 設定を行います。

測定したい項目をチェックします。  
同時に複数の項目にチェックできます。

測定条件を開きます。  
現在入力されている全ての測定条件をファイルに保存します。

「連続」測定中、測定を一時中断します。  
再度押すと測定を再開します。

画面を縮小表示に切り換えます。

「連続」測定中、測定を中断します。

Excel シート上のカーソルを左右 / 上下に移動します。

「測定モード」を「シングル」に設定した時表示されます。  
シングル測定モードの場合、この「設定」ボタンを押すと初めて「START」ボタンが有効になります。  
このボタンを押すと、入力された測定条件で測定器の設定が行われます。  
連続測定の場合は「START」ボタンを押した時、自動的に測定器の設定が行われます。

測定モードを切り換えます。  
「連続」は、スタート後、指定された時間間隔でデータを取りつけます。  
「シングル」は、スタートボタンを押すと 1 回だけデータを取ります。

データ取込回数を、1 から 65000 の範囲で入力します。  
空欄は 65000 と判断します。

データを取り込む時間間隔を 0 から 3600 の範囲で入力します。  
空欄はゼロと判断します。

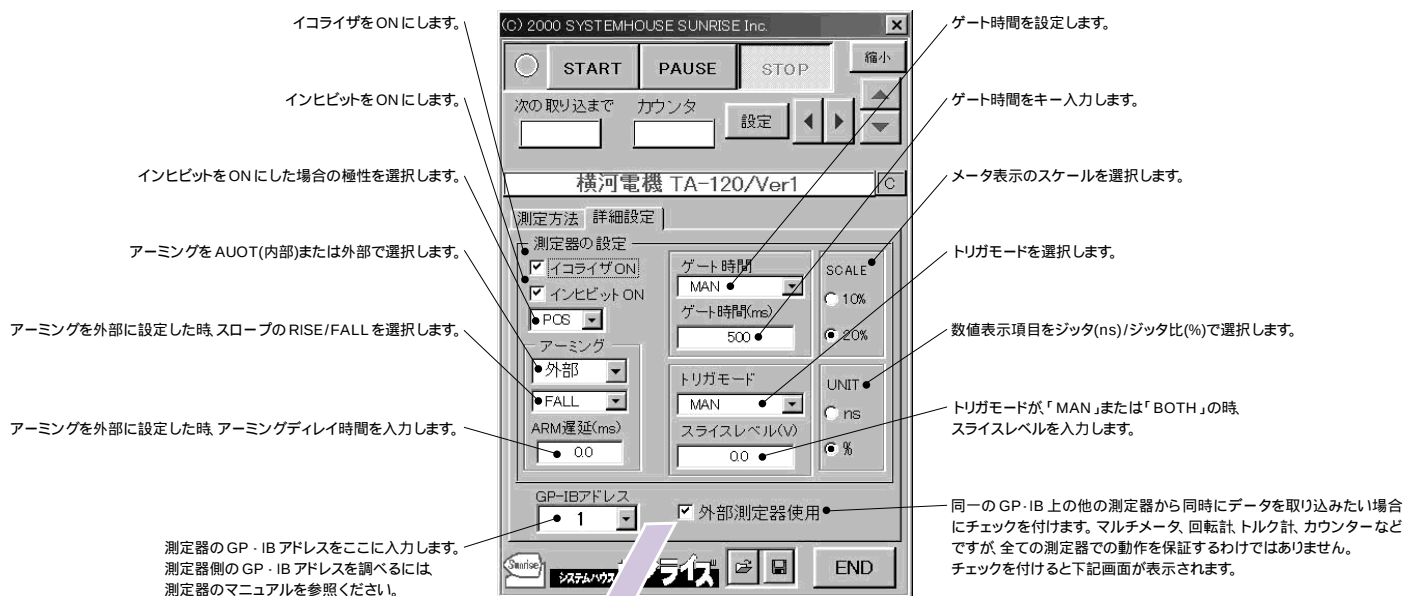
測定中、シートを自動的にスクロールします。

測定開始時、自動的に、シートに測定項目名を入力します。

測定毎に、年月日時刻を入力します。

測定ごとに、スタートからの経過時間を入力します。

注) コンボボックス選択の記述の意味  
 NEG = ネガティブ  
 POS = ポジティブ  
 RISE = 立上り  
 FALL = 立下り  
 MAN = 手動



## 外部測定器( マルチメータ等 )の設定方法

